

事務事業名		排水設備取扱事務				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	維持係	担当課長名	増田道久		
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	3 生活排水施設の整備、普及促進及び水洗化向上				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				市単独事業・国県補助事業	市単独事業
										任意的事業・義務的事業	任意的事業
										実施方法	直営
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S52年度～ 年度		根拠法令 条例等	下水道法、佐野市下水道 条例・規則				リーディングプロジェクト	該当なし
										事業分類	検査・調査事務
										市長マニフェスト	該当なし

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
排水設備等の設置工事等は、佐野市下水道条例の規定により、佐野市排水設備指定工事店で行うことはできません。 また、排水設備等の設置工事等を行う際には、条例の規定により、計画の確認を受けなければなりません。 本事業は、排水設備等の計画確認申請書の受付、書類審査及び完了検査を行うものである。					・確認申請書受付件数 : 738件 ・完了検査実施件数 : 826件						
					活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					計画確認申請書受付件数	件	879	783	800		
					完了検査実施件数	件	825	826	800		
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
排水設備指定工事店					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					排水設備指定工事店	社	154	157	158		
目的											
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
排水設備等の工事が適正に実施されるようにする。					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					完了検査合格率	%	100	100	100		
④結果(どのような結果に結びつきますか?)											
放流水質が基準値内になっている。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					公共下水道等処理人口普及率(処理区域内人口/人口)	%	60.6	65.6	66.3	67.1	67.8
					公共下水道による水洗化率(水洗化人口/処理区域内人口)	%	92.5	92.5	92.5	92.6	92.7

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	4	2	2			
のべ業務時間	時間	800	960	960				
人件費計(B)	千円	3,113	3,783	3,783	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,113	3,783	3,783	0	0		

事務事業名	排水設備取扱事務	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	維持係
-------	----------	-----	-------	-----	------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和51年度に終末処理場である秋山川浄化センターが供用開始したことにより、公共下水道が使用できるようになったことから排水設備等の設置が始り、それに伴い、設置工事等が適正に行われるようチェックする必要が生じた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	浄化槽の設置済の住宅が多くなり、下水道へ接続しなくても困らないことや経済状況が厳しい中であるため、新築の時期に接続する方が多いこと。また、高齢化が進み独居世帯が多くなった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	この事業の趣旨は理解しているが、接続に対して費用がかかるため、すぐ接続は難しい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	佐野市の下水道事業は、昭和46年度から着手し、昭和51年度から供用開始しました。この事務は使用者に対して安定した排水を行うために、排水設備の指定工事店を条例化し、適切な工事が行われるように始まった。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	下水道施設は市に責任があり、住民生活に直結した排水を安定して行うことが必要。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	対象としては合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	下水道法、佐野市下水道条例などの法令等の基準で指摘しているため、指定工事店の指導は成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	必要最低限の人数で行なっているため、削減の余地がはない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	下水道使用料を徴収しているので、利用者の負担は適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	平成23年度から水洗化促進と統合しておりましたが、公共樹の維持管理や排水設備等も継続的に行われますので、取扱事務として行っていきます。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			